

# BERCニュース

唯一の経営倫理・CSR専門紙

## 福原理事長勇退、後任に鳥原氏

BERC 総会

一般社団法人経営倫理実践研究センター(BERC)の第2回社員総会が6月14日千代田区海事センタービルで開催された。

冒頭、福原義春理事長を考へるべき。BERCが挨拶。「7社でスタートしたBERCは今や賛助会員を含め100社を超える。当初は基礎的なことの普及が中心だったが、これからは、法令違反などが起きないような社会をつくるための方策

常務理事が説明。東日本大震災に関する対応について会員各社に緊急調査を行い、集計しフィードバックしたことも加えた。続いて同年度決算報告が手鳥祥行専務理事

BERC14年を振り返る  
本紙では、福原義春氏のBERC発足以来の功績と、14年を振り返ってを語っていただく企画シリーズの掲載を次号から予定。



鳥原新理事長(右)から福原前理事長に感謝状と記念品が贈呈された。海事センタービルで

最後に理事・監事の役員人事提案があった。東京ガスの鳥原光憲、資生堂の塩島義浩、三菱地所の西貝昇の3氏が新理事長に選任、監事は辛島睦氏という提案で、いずれも承認。BERC創立以来、14年間、理事長を務めた福原義春氏は任期満了のため勇退。総会に引き続き、理事会が開かれ、福原氏の理事長退任、新たに鳥原光憲氏の理事長就任が承認された。

## BERC新理事長に聞く

鳥原光憲氏(東京ガス 取締役会長)



標準を意識するのは当然ですが、日本の長い歴史の中で培われた倫理観をもとに、世界に通ずる日本の経営倫理を確立して

就任したご感想を。創立以来、今日までBERCの発展に尽くされた福原前理事長のご功績に、心から敬意を表します。その後を引き継ぐのは本当に身に余る大役ですが、会

員企業のご協力の下、理事の皆さまのご支援を頂き、精一杯務めたと思っています。今回の大震災では、被災者の節度ある態度が世界から賞賛を浴びています。グローバルゼーションの中、世界

いくことがBERCの使命だと考えます。前理事長の理念を受け継ぎ、目標に向け努力していくつもりです。

「社内でのように経営倫理に取り組んできましたか。02年、社長をトップ

の確保を目指す中でコンプライアンス体制を強化してきました。関係会社を含めて「オール東京ガス」と呼び、この中には、地域密着型営業サービスを担当するライバルはじめ、日常的にお客さまと接する事業所等も多く

これらの風通しをよくすることが重要です。これらがなければ、いくら規範を定めて社員の行動をただそうとしても、無理でしょう。

「東日本大震災では被災地の都市ガス復旧で、東京ガスの活躍が話題になりました。東京ガスだけでなく

## 世界に通じる経営倫理を 大切な会員社との協力態勢

とする経営倫理委員会とコンプライアンス部が設置され、翌年、副社長としてこの部の担当になりました。経営倫理重視は、それ以前に進めたコーポレートガバナンス改革の一環であり、企業価値の持続的な向上と同時に、経営の健全性・透明性

これら全体でいかに倫理意識を高め、企業行動理念の実践を着実に進めるかに力を入れました。

組織の風通しをよくすることが重要です。これがなければ、いくら規範を定めて社員の行動をただそうとしても、無理でしょう。

組織の風通しをよくすることが重要です。これがなければ、いくら規範を定めて社員の行動をただそうとしても、無理でしょう。

「東日本大震災では被災地の都市ガス復旧で、東京ガスの活躍が話題になりました。東京ガスだけでなく

### BERC ニュース46号の紙面



- 2面 「経営倫理の短期集中講座」「BEO 昼食懇話会」「BERC 関西支部会」
- 3面 「ACBEE 通常総会」「第15期『経営倫理士』講座スタート」
- 4面 「日本経営倫理学会総会・研究発表大会」「広報力—その軌跡をたどる①」「大卒就職率過去最低に」
- 5面 「米投資会社辞任幹部にインサイダー疑惑」「ユッケ集団食中毒事件 利益優先し衛生なおざり」「企業不祥事概要一覧」「潮流」
- 6面 「社会貢献活動の現場から⑤断熱性に優れたエコ窓」=写真、「地球交差点②0」「読んだら老けないコラム」

とりはら・みつりの

東京都出身。1967年東京大学経済学部卒、東京ガス(株)入社、神奈川事業本部副部長、原料部長を経て2000年常務、03年副社長、06年4月社長、10年4月から現職、同年6月から日本ガス協会会長も務める。68歳

ました。ライフラインとしてのガス供給への使命感の強さは、他のガス会社も同様です。大震災で突き付けられたエネルギー問題について。エネルギー問題を考える上で「三つのE」という視点が欠かせません。つまりエネルギーの安定供給、環境適合性、経済効率性です。加えて社会的受容性も重要な視点です。今回は社会的受容性、特にセキュリティが問われました。天然ガスは供給安定性もあり、化石エネルギーの中では最もCO<sub>2</sub>排出量が少なく、経済性もある、など比較的バランスがとれたエネルギーです。さらに、エネルギーセキュリティ向上の観点から天然ガスによるコ・ジェネレーションの普及拡大に期待が高まっています。これはオフイスビルや病院などエネルギーを利用する場所に、天然ガス燃料の発電システムを設け、その電気だけでなく、発電で発生する熱も空調や給湯などに利用するもので、電気と熱の効率的利用が可能になります。これに自然エネルギーも組み入れた分散型エネルギーシステムの普及が今後の国のエネルギー政策の柱になると考えます。インタビュアー・千賀瑛一(BERCニュース編集長)

# サントリーH.Dの事例紹介も

## 経営倫理の短期集中講座

BERCでは、新たにコンプライアンス推進部署に配属された人などを対象に、経営倫理について、分かりやすく、実

際で役立つ内容を短期間で理解できるように、と短期集中講座を開催している。

第17期を迎えた短期集中講座(全東京セミナー)が5月12日、東京都港区の南山会館で開かれた。



短期集中講座で事例報告をするサントリーホールディングスの富田真人コンプライアンス室長(東京・南山会館)

初日はまず、BERC首席研究員の梅津光弘氏が経営倫理の総論を講義。次に同主任研究員の星野邦夫氏が「パワーハラスメント防止のマネジメント」、同主任研究員の松本邦明氏が「逸脱行動と心の原理—何故人は分かっていながら違反するのか—」と題して講義。この日最後はニコンCSR総括部コンプライアンス室の谷井純子氏が同社の事例を説明した。

2日目は、BERC首席研究員・田中宏司氏による「CSRと経営」ISO26000への企業対応、同主任研究員・高野一彦氏による「企業法學概論」。

最後にサントリーホールディングス・コンプライアンス室長の富田真人氏が同グループのコンプライアンスについて事例報告。

同グループの本格的な取り組みスタートは2002年。まず「コンプライアンス」という言葉が、法令順守にとどまらず「企業倫理や社会常識に則った行動をとり、

社会やお客様の期待に応え、企業の社会的責任を果たすこと」と定義。体制は企業倫理綱領、推進組織、ホットラインが柱。推進にはグループのトップが積極的に関与。一方、役員中心だったコンプライアンス委員会を活性化させるため、部長級中心に変えたところ、一つの

課題を何カ月も話し合うなど、期待以上に活発になった、という。

周知・啓蒙活動として、階層別の集合研修や一般社員向けのeラーニングを実施。イントラネットでも、BERCニュースから身近な話題を織り込んだ読み物を毎月更新するなど、情報発信にも力を入れている。

**経営倫理実践研究センター(BERC)**  
姉妹団体である日本経営倫理学会や経営倫理士協会の最新情報も配信する。登録料は無料。同センターのホームページ(H.P.)上で登録を受け付けている。  
メルマガで最新情報発信  
BERC  
問い合わせは03-3221-1477  
HPアドレスはhttp://www.berc.gr.jp/modules/mailmag/

## 「福島第1原発災害」とエネルギー問題テーマ

### 小澤氏招きBEO昼食懇話会

第13回BEO昼食懇話会が5月18日、国際文化会館地階「樺山ルーム」で開かれた。同懇話会は経営倫理最高責

任者を対象としたもの。12時より開会し、昼食後の12時30分からは卓話を開催した。

卓話の講師は、関西大学社会安全学部福学部長の小澤守教授で、テーマは「福島第1原発災害から見た我が国の原子力とエネルギー問題」。東日本大震災が

発生したことを受け、今回の卓話では福島原発の危機管理をテーマにした講演となった。

同講師は3月11日14時46分、大地震発生時以降の福島原発の動きや原子力安全・保安院の対応を分単位で分析。16時45分に原子力災害対策特別措置法第15条事象が通報されるまでの、最初の2時間が勝負どころだったと強調した。

その後、原子力をめぐる世界の動きを歴史的に概観したのち、原子力関連の構造や原子力関連法案など、専門的な話題にも言及。多面的な視点から、今回の原発事故を解説した。

## 関西西部部会

## 東日本大震災と関電の対応で講演

### — 4月度 —

4月度BERC関西西部部会が28日、関西電力中ノ島プラザで開かれた。

第一部は、関西電力チーフマネージャーの北村淳一郎氏が、「①東日本大震災にかかる関西電力の対応について②関西電力のCSR啓蒙活動の2点について、講演を行った。

東日本大震災に際し、東京・東北電力に応援要員の派遣や資器材の提供、中部電力と共同して100万kW(50hz)の送電などを実施したこと等を報告。緊急対策として4月中旬までに、津波によって失われた交流電源、炉心冷却機能、使用済燃料プール冷却機能を確保。応急対策として安全確保のための多重性・多様性対策を2年以内を実施する予定となっている。

CSR啓蒙活動としては、初代社長である太田垣史郎の「前垂れがけ精神」を基本理念としている。長期成長

戦略の中の「2030年にありたい姿」においては、二度と事故を繰り返さないことを誓った「安全文化」と「人を大切にする経営」を基本に、「社会の一員としての責任を果たすCSR」を「確固たる価値観」と位置づけている。

第二部は、岡部幸徳BERC主任研究員によるケースメソッド。

グループ社員一人ひとりが、さまざまなステークホルダーの立場に立って思いやりや使命感を大切に考え、行動すべく、職場風土の改善が第一と氏は強調した。

第二部は、岡部幸徳BERC主任研究員によるケースメソッド。

業危機管理とBCP(東日本大震災を受けて)リスクマネジメントとBCP(事業継続計画)はセットであり、リスクコントロール・リスクファイナンス・リスククライシスマネジメントを実施し、BC

## リスクマネジメントとBCP構築など学ぶ

### 5月度

5月度BERC関西西部部会が17日、大阪府商工会館で開かれた。内容は、BERC主任研究員・高野一彦氏(関西大学社会安全学部)による講義とケースメソッド。

講義テーマは、「企

業危機管理とBCP(東日本大震災を受けて)リスクマネジメントとBCP(事業継続計画)はセットであり、リスクコントロール・リスクファイナンス・リスククライシスマネジメントを実施し、BC

業危機管理とBCP(東日本大震災を受けて)リスクマネジメントとBCP(事業継続計画)はセットであり、リスクコントロール・リスクファイナンス・リスククライシスマネジメントを実施し、BC

業危機管理とBCP(東日本大震災を受けて)リスクマネジメントとBCP(事業継続計画)はセットであり、リスクコントロール・リスクファイナンス・リスククライシスマネジメントを実施し、BC

業危機管理とBCP(東日本大震災を受けて)リスクマネジメントとBCP(事業継続計画)はセットであり、リスクコントロール・リスクファイナンス・リスククライシスマネジメントを実施し、BC

業危機管理とBCP(東日本大震災を受けて)リスクマネジメントとBCP(事業継続計画)はセットであり、リスクコントロール・リスクファイナンス・リスククライシスマネジメントを実施し、BC

## BERC活動 (2011年6月~7月)

<6月> (※一部予定を含む。7/10現在)

1	水	経営倫理活動の海外展開自主研
7	火	元気な会社をめざす人権、労働、WLB研究会
8	水	監査部会
13	月	ケース部会(ベーシックコース)
14	火	経営倫理の教育研修研究会(内容編)
15	水	CSR部会
16	木	パワーハラスメント研究会
17	金	経営倫理の統合的マネジメント部会
20	月	ケース部会(アドバンスコース)
22	水	ビジネスパーソンの個人倫理醸成法研究会
23	木	BERC関西西部会
24	金	コンプライアンス担当者の為の法令研究会
28	火	ヘルプライン実務者自主研

<7月>

4	月	ケース部会(アドバンスコース)
5	火	元気な会社をめざす人権、労働、WLB研究会
6	水	経営倫理活動の海外展開自主研
8	金	コンプライアンス担当者の為の法令研究会
11	月	ケース部会(ベーシックコース)
12	火	経営倫理の教育研修研究会(内容編)
15	金	経営倫理の統合的マネジメント部会
20	水	BERC関西西部会
20	水	監査部会
20	水	CSR部会
21	木	パワーハラスメント研究会
21	木	時局セミナー・東日本大震災シンポジウム
25	月	海外のESG動向研究会
26	火	ヘルプライン実務者自主研
27	水	ビジネスパーソンの個人倫理醸成法研究会
29	金	ヘルプライン

「経営倫理士」講座二ニュース

23年度事業計画など承認

新理事に佐野、早川、吉田氏

ACBEE 第2回総会

NPO法人日本経営倫理士協会第2回(平成22年度)通常総会が、6月7日にダイヤモンド社石山記念ホールで開催された。山中裕総合企画委員

生じた「経営倫理士」は総計415人。これらの経営倫理士たちは、それぞれの企業、組織で、幅広いジャンルで活躍中であることも説明した。

第3期(平成23年度)事業報告・予算、新役員選任など。審議の結果、いずれの議案も承認された。

役員
理事長:辛島睦
専務理事:千賀瑛一
理事:小野征人(前ダイヤモンド社国際経営研究所社長)...

外製薬
▽川内由加(エムオーティクリエイション)
▽北野寿之(東京ガス)
▽倉田実(パナソニック電工)...

資格取得へみなぎる意欲 15期講座スタート

5月10日に、渋谷・石山記念ホールでACBEE JAPAN(日本経営倫理士協会)による第15期「経営倫理士」資格取得講座が開講した。



千賀瑛一専務理事による総合ガイダンス

その後休憩をはさんで、同協会専務理事・千賀瑛一氏による総合ガイダンスを実施。講座内容についてガイダンスがあり、経営倫理の究極の問題として企業不正があり、企業経営倫理確立の観

15期経営倫理士講座

第1回 「基礎理論」に加え 特別緊急講座も

高橋 浩夫氏 谷口 学氏

第15期経営倫理士講座が35名の受講生を迎え、5月10日から始まった。高橋浩夫・日本経営倫理学会会長の



高橋 浩夫氏



谷口 学氏



辛島 睦氏

第2回

企業倫理の実践 法令・判例講義

辛島 睦氏

点が重要と強調した。続く受講生による自己紹介では、全員が、シヨートスピーチながら熱弁をふるい、快活で前向きなムード。今期の受講生は35名で、互いに研鑽を積もうと意欲みなぎる熱心な姿勢がうかがえた。



池田 耕一氏



若狭 勝氏

第4回

危機管理主題に 企業不正と検察

若狭 勝氏

して、パナソニックにおけるコンプライアンスを軸としたグローバル・グループの内部統制について説明した。

あり、法律面からみると他者危害防止の原則があてはまる。米国と日本に分け、企業活動に対する法制化の歴史などについても説明した。

さらに最近の法令・判例について事例を挙げながら説明した。また、コンプライアンス経営と法務にたいしての解説があり、コンプライアンス経営に必要なもの、法務部門の役割、時流の変化への対応の必要性などについて強調した。

第3回

経営倫理と内部統制をテーマに

池田 耕一氏

「経営倫理と内部統制」というテーマで池田耕一・立教大学大学院教授が講義を行った。①現代型企業不祥事の典型事例と特徴 ②現代型

企業不祥事多発の根っこは何か ③経営倫理の動的・多面的展開 ④経営倫理の取り組みのポイント、の順に話しが進められた。

本論に入る前に、福島第一原発事故のひとりの焦点として冷却機能が失われた背後にあるもの、そして終わりに「経営倫理と内部統制」の取り組み事例と

6月7日には、「企業不正と検察」というテーマで若狭勝弁護士(元東京地検公安部長、同特捜部副部長)が講義。内容は①危険管理と危機管理との区分け・整理 ②危機に近づかない危険管理の効果的な実践方法 ③危機に近づいた時の危機管理の効果的な実践方法。講師が特捜検察時代に手がけた事件や最近話題になった事件を例にとりながら、具体的に話した。特に若狭講師が強調したのは、問題察知能力の重要性。これがリスク管理の基本であると説明した。

この度の大震災に伴い、企業経営者間で事業継続計画(BCP)があらためて注目されつつある。同シンポジウムでは、従来型のBCP領域ではなく、いわゆる東日本大震災のような「想定外」領域のBCP、すなわち戦略的リスク管理の重

東日本大震災テーマに BERCC

7月21日、時局セミナー

要性や将来の巨大地震発生リスクへの備えなどを、我が国トップレベルの講師陣から学び、今後必要となる新観念のBCPの具体的策定方法を習得し検証する。

経営倫理、リスク管理、CSR部門責任者のみならず、総務、経営企画、内部監査の部門長や管理役員の方にもお勧めできる講演内容となっている。

第一部では、阿部勝征氏(現政府の地震調査委員会委員長、内閣府中央防災会議委員、東大名誉教授)が、「東日本大震災と今後懸念される巨大地震」を、

# 23年度予算など承認

## 経営倫理学会総会 研究発表大会も開催

日本経営倫理学会の平成23年度年次総会と第19回研究発表大会が6月18日、麗澤大学で開かれた。研究発表大会は18・19日の2日間開催。



平成23年度日本経営倫理学会総会でのパネルディスカッション

では、①平成22年度学会活動状況報告②平成22年度学会決算報告③監査報告④平成23年度学会活動計画⑤平成23年度学会予算審議⑥理事幹事

授らの基調講演の後、日本経営倫理学会・高橋浩夫会長(白鷗大学経済学部教授)がファシリテーターとなり、4人のパネラーとともにパネルディスカッションを行った。2日目は4つの会場に分かれての講演やワークショップ。午前と午後の部を合わせて25日目は高麗麗澤大学教

のプログラムが開催された。「大学・大学院における経営倫理教育の手法と課題」をテーマとしたワークショップや、「企業のモラル・マネジメントの現状と課題―不当表示問題」事例を通じて」と題した講演など、多岐に渡るテーマが盛り込まれた。発表大会となった。

の事情を考慮し、労災の認定基準や運用を大幅に見直す新たな基準をまとめた。セクハラを受けてうつ病などの精神障害になり、働けなくなった場合、労災認定される場合、被害者の精神的な負担をより重く評価すべきとした。

「3」となるのは「胸や腰などへの接触を含むセクハラが継続した場合など。性的な発言が継続し、会社も適切な対応をしなかった」も3の対象となる。性的暴行やわいせつな行為の強要は2からの修正ではなく、はじめから「3」と認定する。反対に「1」になるのは、「ちゃん」付けて呼ぶ「職場に水着の女性のポスターを貼る」などの

ケース。厚労省によると、2010年度に各都道府県の労働局に寄せられた2万3000件超の相談の過半数がセクハラに関するもので、11年連続最多。一方、09年度の労災申請のうちセクハラがあったとするものは16件で、実際に労災認定されたのは4件。05年度からの5年間でも、認定は21件にとどまる。

# セクハラ労災の審査を迅速化

## 厚労省 年内目標に認定基準策定

セクシユアル・ハラ スメント(セクハラ)による労災の認定基準作りを進めている厚生労働省の検討会が6月23日、報告書案をまとめた。

同案では、職場でセクハラを受けて精神疾患になった人が労災申請できずに泣き寝入りするのを防ぎ、労災をより迅速に認定するため、厚生労働省の専門家会議がセクハラ特有

の項目は24時間「勤務」ということを経営トップがよく理解しているから、薄くとも中身のある「GMハンドブック」ができたのだろう。アクティブな広報姿勢が伝わってくる。

「3」となるのは「胸や腰などへの接触を含むセクハラが継続した場合など。性的な発言が継続し、会社も適切な対応をしなかった」も3の対象となる。性的暴行やわいせつな行為の強要は2からの修正ではなく、はじめから「3」と認定する。

ただ、岩手、宮城、福島などの6大学分は東日本大震災の影響でデータが欠損しており、被災地を含めた調査結果は、データがそろい次第、あらためて公表されるという。

「震災前までは企業側の採用意欲は上昇しているという感触があった」と厚労省。実際、昨年10月1日現在の就職内定率は前年同期比4.9ポイント減の57.6%で、03年同様の60.2%を下回り、過去最低を記録していた。

米国ゼネラル・モーターズ(GM)の日本における広報活動を担当していた1970年代から1980年代にかけて、年の初めに毎年A4判16ページほどの

当副社長からのメッセージに「GMに関して、あなたのニュース取材に役立つように編集されたものです」と書かれている。同様のブックは日本企業でも1980年代から、各社で編集されはじめた。確かにその企業や業界を知るためには非常に便利な情報が満載だ。GMのデータ

は入っている。業界の業績、GMの歴史等が載っている。ごく一般的な企業PRパンフレットのひとつかもしれない。これだけの内容だがポイントが初めのほうに出てくる各部門・事業部の広報責任者のリストにある。本社広報

自宅の電話番号まで記載されている。当時、この項は日本企業の間様ブックのどこを探しても載っていない。これだけの連絡先がそれぞれに書かれていれば、連絡を取ろうとする記者も、広報部門を通じて、つないでくれるのを待って、イライラすることも少ない。取材記者のニーズに合わせた生きた広報体制だ。

日本企業のこの種のブックレットは50から、中には100ページを超すものもある。カラフルで、製品紹介、工場紹介、企業の歴史、業績内

両省は国公立の大卒就職率91.1%と並び最低。調査は、東日本大震災の影響を受けた4月1日に就職していた割合を集計した。調査では、就職希望者のうち、東日本大震災の影響を受けた学生が先行きをより不透明にさせた。震災は、就職難に苦しむ学生たちに新たな影を投げかけている。

# 広報力

### その軌跡をたどる

<1>

「GM INFORMATION HANDBOOK A READY REFERENCE FOR NEWS MEDIA」というメディア向けパンフレットが送られてくる。タイトルと共に広報担当者の自宅電話番号が書かれた'77版GMハンドブック

部門責任者からは始まり、研究開発、製造、営業、宣伝など、さらには全米各地の工場、事業部門へと続く。しかもこれら全部門の広報担当者(あるいはメディアからのコンタクトパーソン)の名前と直通電話番号、さらに

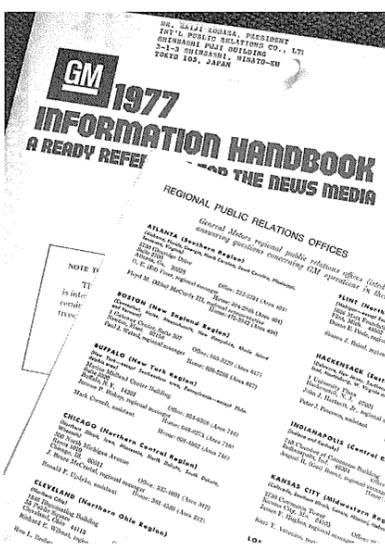
「不当表示問題」事例を通じて」と題した講演など、多岐に渡るテーマが盛り込まれた。発表大会となった。

「3」となるのは「胸や腰などへの接触を含むセクハラが継続した場合など。性的な発言が継続し、会社も適切な対応をしなかった」も3の対象となる。性的暴行やわいせつな行為の強要は2からの修正ではなく、はじめから「3」と認定する。

ただ、岩手、宮城、福島などの6大学分は東日本大震災の影響でデータが欠損しており、被災地を含めた調査結果は、データがそろい次第、あらためて公表されるという。

「震災前までは企業側の採用意欲は上昇しているという感触があった」と厚労省。実際、昨年10月1日現在の就職内定率は前年同期比4.9ポイント減の57.6%で、03年同様の60.2%を下回り、過去最低を記録していた。

「GM INFORMATION HANDBOOK A READY REFERENCE FOR NEWS MEDIA」というメディア向けパンフレットが送られてくる。タイトルと共に広報担当者の自宅電話番号が書かれた'77版GMハンドブック



担当者の自宅電話番号が書かれた'77版GMハンドブック

部門責任者からは始まり、研究開発、製造、営業、宣伝など、さらには全米各地の工場、事業部門へと続く。しかもこれら全部門の広報担当者(あるいはメディアからのコンタクトパーソン)の名前と直通電話番号、さらに

「不当表示問題」事例を通じて」と題した講演など、多岐に渡るテーマが盛り込まれた。発表大会となった。

「3」となるのは「胸や腰などへの接触を含むセクハラが継続した場合など。性的な発言が継続し、会社も適切な対応をしなかった」も3の対象となる。性的暴行やわいせつな行為の強要は2からの修正ではなく、はじめから「3」と認定する。

ただ、岩手、宮城、福島などの6大学分は東日本大震災の影響でデータが欠損しており、被災地を含めた調査結果は、データがそろい次第、あらためて公表されるという。

「震災前までは企業側の採用意欲は上昇しているという感触があった」と厚労省。実際、昨年10月1日現在の就職内定率は前年同期比4.9ポイント減の57.6%で、03年同様の60.2%を下回り、過去最低を記録していた。

# 大卒就職率91.1%

## 「氷河期」と並び最低

### 今春、厚労・文科省調査

一時は企業の採用意欲が先行きをより不透明にさせた。震災は、就職難に苦しむ学生たちに新たな影を投げかけている。

厚労省によると、2010年度に各都道府県の労働局に寄せられた2万3000件超の相談の過半数がセクハラに関するもので、11年連続最多。一方、09年度の労災申請のうちセクハラがあったとするものは16件で、実際に労災認定されたのは4件。05年度からの5年間でも、認定は21件にとどまる。

「3」となるのは「胸や腰などへの接触を含むセクハラが継続した場合など。性的な発言が継続し、会社も適切な対応をしなかった」も3の対象となる。性的暴行やわいせつな行為の強要は2からの修正ではなく、はじめから「3」と認定する。

ただ、岩手、宮城、福島などの6大学分は東日本大震災の影響でデータが欠損しており、被災地を含めた調査結果は、データがそろい次第、あらためて公表されるという。

# 辞任幹部にインサイダー疑惑

## 米著名投資家に批判強まる

米著名投資家ウォーレン・バフェット氏への批判が強まっている。同氏が運営する米投資会社バークシャー・ハザウェイの有力幹部が3月末に突如、辞任。同幹部がインサイダー取引に手を染めていた疑いが浮上しているためだ。同幹部はバフェット氏の後継と目されてきた人物。カリスマリーダーが後継者を育成できず、カリスマの勢い



がかけるとともに衰退した組織は多い。バフェット氏も同じ道を歩むのだろうか。

辞任したのは、バークシャー傘下の電力会社クシャヤナなどの電力会社のトップなどを務めたデービッド・ソコル氏。高齢のバフェット氏の後継者と呼び声が高かった。バークシャーは3月14日、米特殊化学メーカー、ルーブリゾールを約97億ドルで買収すると発表。この案件はソコル氏が1月中旬にバフェット氏に提案した案件という。

辞任発表の声明文によると、ソコル氏は1月5〜7日にルーブリゾール株式取引の時期などに

企業名	日付	概要
富士バイオメディア	5月10日	売上金10数億円水増しする粉飾決算を行ったとして、東京地検特捜部は強制捜査を行った。30日、証券取引法違反の罪で社長ら4人を起訴した。
ソフトバンクモバイル	5月10日	「 아이폰 」 を利用しなくても通信が自動的に行われパケット通信料が発生していたとして、総務省は原因究明と広告表示の適正化を求める行政指導を行った。
スクウェア・エニックス	5月14日	顧客や求職者約2万5千人分の個人情報、外部から不正アクセスがあり流出したと発表した。
悠香	5月20日	「茶のしずく石鹸」の利用者が小麦アレルギーを起こす事例が相次いだとして、昨年12月7日までに出荷していた商品を自主回収すると発表した。
ソネットエンターテインメント	5月20日	提供するポイントサービスに不正アクセスがあり、利用者計128人約10万円分のポイントが盗まれていたことが分かった。
中嶋士建	5月23日	鉄くずの売却による約10億円の所得を隠し、約3億円を脱税したとして東京国税局は、会長および社長を法人税法違反の容疑で刑事告発した。
スルガコーポレーション	5月24日	自社株を売り損を回避したとして、横浜地検は、インサイダー取引(金融商品取引法違反)の疑いで元社長ら3人を逮捕した。
日産自動車	5月26日	スライドドアの部品で幼児が負傷したとして、ワゴン車のセレナ9万3908台(2005年4月14日〜06年5月31日製造)について、無償修理する改善対策を国土交通省に届け出た。
全日空	5月30日	小型旅客機エアバスA320型機が誤った部品を装着したまま3便を運航していたことが分かった。
三菱ふそう	5月31日	走行中にエンジンからオイルが漏れて火災となる可能性があるとして、中型トラック「ふそうファイター」などのリコールを国土交通省に届け出た。
JPモルガン証券	6月1日	親会社から与えられたストックオプション(自社株購入権)で得た所得を海外口座に隠し、所得税約5千万円を免れたとして東京国税局は、所得税法違反で同社の元部長(45)を東京地検特捜部に刑事告発した。
厚生労働省山形労働局	6月6日	男性職員3人が7年間にわたり、同僚の女性職員にセクハラ行為を行っていたとして、1人を懲戒免職、2人を停職にした事を発表した。
モバゲーを運営するDeNA	6月9日	ライバル社のグリーにゲームを提供しないようソフト開発会社に圧力をかけたとして、公正取引委員会は、独占禁止法違反で再発防止を求める排除措置命令を出した。
JR北海道	6月15日	JR石勝線・追分駅構内で、信号機の表示が青から赤に切り替わらないトラブルが計3回あった。18日、原因は二つの信号機の電気配線を誤接続した工事ミスだったと発表した。
防衛省	6月17日	東京電力福島第一原発の事故直後の3月12、13日に敷地内で作業していた陸上自衛隊員12人の被曝線量を、その後2カ月以上たっても把握していなかったと発表した。
セガ	6月19日	欧州子会社「セガヨーロッパ」(英国)が運営するウェブサイト外部からの不正アクセスあり、約130万人分の個人情報流出したと発表した。
東京電力	6月21日	福島第一原子力発電所で3月中に作業をした作業員69人の所在をつまていないことが分かった。
ソフトウェア興業	6月24日	同社の関連会社が、3年間に約4億円の所得を隠し1億円余を脱税した疑いがあるとして、東京地検特捜部は、法人税法違反容疑で社長(64)ら4人を逮捕した。
第一生命	6月27日	国会議員のパーティー券を購入するなどして会社に損害を与えたと、株主の1人が同社社長を相手取り、約4200万円の損害賠償を求める訴訟を東京地裁に起こした。
茨城県	6月28日	公共工事を巡り県幹部が談合に関与したとして、公正取引委員会は、同県に官製談合防止法に基づき改善措置を求める方針を固めた。

(BERCニュースまとめ)

ついて、もっと詳しく説明を求めるときではなかったのか。これでは「身内に甘かった」と批判されても仕方がない。

バフェット氏は投資に対する洞察力に定評があり、誠実な人柄もあって世界に幅広いファンを持つ。投資・証券界におけるカリスマと言える存在だ。4月末に開いた株主総会後の記者会見で、東日本大震災の影響で同社の再保険部門が大きな打撃を受けたとして

「将来的に日本に追加投資できることを期待している」と語るなど、日本に好意的な面もある。

バフェット氏のファンと公言するバークシャー株主の間には「今回のインサイダー疑惑をあまり深刻にとらえていない」との声もあるが、危険な兆候ではないか。世間でカリスマと評されるリーダーが率いる組織ではコンプライアンスが機能しているかどうか

## 利益優先し衛生なおざり

### 集団食中毒「基準」形骸化も浮き彫り

新興の焼き肉チェーン店「焼肉酒家えびす」が提供した「ユッケ」による集団食中毒は、4人が死亡し、約170人も

新興の焼き肉チェーン店「焼肉酒家えびす」が提供した「ユッケ」による集団食中毒は、4人が死亡し、約170人も

「偽善もまた善なり」と応じたい。

経営倫理の原点はいうまでもなく「組織としての誠実さ」にあるが、これまでは、とかく違法行為の禁止や適法ではあるが反倫理的行為の自粛に重点が置かれてきた。

「偽善もまた善なり」と応じたい。

経営倫理の原点はいうまでもなく「組織としての誠実さ」にあるが、これまでは、とかく違法行為の禁止や適法ではあるが反倫理的行為の自粛に重点が置かれてきた。

## 潮流

「狂人のまねとて大略を走らば、すなはち狂人なり。悪人のまねとて人を殺さば悪人なり。いつはりでも賢を学ばんを賢といふべし」

徒然草のこんな一節を思い出したのはほかでもない。東日本大震災を機に復興活動の支援に乗り出す企業が増えているためである。

「狂人のまねとて大略を走らば、すなはち狂人なり。悪人のまねとて人を殺さば悪人なり。いつはりでも賢を学ばんを賢といふべし」

徒然草のこんな一節を思い出したのはほかでもない。東日本大震災を機に復興活動の支援に乗り出す企業が増えているためである。

## 守りの倫理から攻めの倫理へ

「社会的存在としての企業」のあり方を模索する中で起きた今回の大

「狂人のまねとて大略を走らば、すなはち狂人なり。悪人のまねとて人を殺さば悪人なり。いつはりでも賢を学ばんを賢といふべし」

徒然草のこんな一節を思い出したのはほかでもない。東日本大震災を機に復興活動の支援に乗り出す企業が増えているためである。

経営倫理実践研究センター(BERC)では、会員企業向けに経営倫理、コンプライアンスCSRに関する幅広い研究活動に取り組んでいる。

「部会」「研究会」「自主研」「研修会」の4グループ編成で今回これらの研究活動に、非会員企業の方々にも参加を呼びかけている。

「部会」「研究会」「自主研」「研修会」の4グループ編成で今回これらの研究活動に、非会員企業の方々にも参加を呼びかけている。

BERC 研究活動 トライアル受講してみませんか

BERC 研究活動 トライアル受講してみませんか

社会貢献活動の現場から

45

震災から約4カ月が過ぎ、被災地では被災された方々の仮設住宅への引っ越しが進んでいます。この仮設住宅の大きな課題の一つとして、断熱性の低い室内での夏の暑さによる熱中症が懸念されています。

しかも入居者の高齢化率が高いことから、このリスクはさらに高くなる可能性があります。仮設住宅の課題とも関連の深い「窓」について取り組むマテックス株式会社(以下、マテックス)の社会貢献活動を紹介いたします。

マテックスは東京都豊島区に本社のある従業員約210名の会社で「窓を通じて社会に貢献する」を経営理念として事業を行っています。

断熱性に優れたエコ窓 仮設住宅のニーズに応える

断熱性を上げることは結果として節電につながるから、それが間接的に被災地の支援にもつながっているというところを謳(うた)っており、直接・間接に被災地支援につながるユニークな商品となっています。

今回、松本社長は自ら仮設住宅を回り、窓の改善によって多くの課題を解決できると感じ、それを自分たちの本業を通じて改善していく取り組みにつなげたいとの思いを強くしたそうです。

自社の取り組みを一つの社会貢献活動に終わらせず、被災地の支援に向けて本業にもつなげていこうとするマテックスの姿勢は、CSRという側面から見ても学ぶべき点が多々あるものと言えます。

大震災被災地のニーズに応え、断熱性を高めた「エコ窓」のデモンストラーション

町井 則雄



「環境省登録エコ窓普及促進会」

「野生の桃の実でつくった数珠だ。桃の実は、1円玉ほどの大きさで、光沢がある。ニス(多分)でも塗ってあるようだ。」

「数珠に引かれたの、日本人向けに書かれたチラシ(説明文)だった。たどたどしい言葉ながら、故事来歴などが綴られている。」

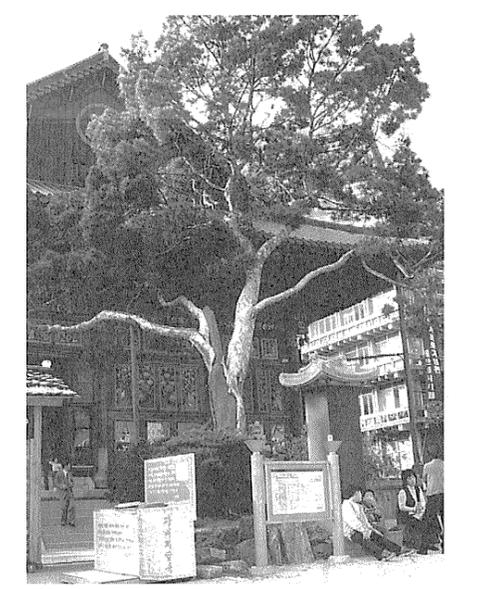
「昔より賢人たちは、桃の木と実が、幸福と富貴を招き、すべての雑神と悪鬼を退ける魔力を持っていると信じられてきた。」

「真偽のほどは定かではないが、修行のことも触れている。」

「小生は、山間僻地で入道修身した時、悪鬼、雑神の妨害による多くの逆境も苦行も克服した。」

「ジャーナリスト・松村崇夫」

地球交差点 取材メモに残ることなど... < 20 >



境内には、韓国に五本しかないという天然記念物がある。「白松」と呼ばれる幹の白い松で、高さ10m、幹1.7mほどの、大樹といえないが、樹齢500年の老木だ。

寺を辞して街路に出ると、門前に近いところで、一人の男が道傍に座り込んで店を開いている。シートには、日本では見かけたことのない数珠が並んでいる。それが、桃の実の数珠だった。

「数珠には、どういう訳か、不思議な魔力があり、引かれるものがある。いかがわしそうだと思いつつ、気づくと、買っていたのだ。」

「内分泌」と聞いて、消化器や呼吸器のように、ぱっとイメージが浮かぶ人は、少ないのではないでしょうか。私たちの体内には、「内分泌臓器」という「ホルモン」を産生する臓器が色々あります。ホルモンとは、ほんの少量で強い作用を発揮する物質で、内分泌臓器から直接血液中に分泌されるのが特徴です。血液に乗ったホルモンは遠くの臓器まで運ばれ、体内環境を変化に合わせて整えています。

その代表的なものが卵巣などが分泌する「性ホルモン」ですが、副腎が分泌する「アルドステロン」や腎臓の「レニン」なども血圧や体内の塩分調節に大切な役割を果たしています。血圧が下がりが腎臓に流れる血流量が少なくなると腎臓からレニンが分泌され、副腎にアルドステロンの分泌を促します。アルドステロンは腎臓に働いて塩分の再吸収を促進し、体内に塩分が増えると、水分と血液が増えて血圧が上昇する仕組みです。またおなじみの「インスリン」は、膵臓から分泌されるホルモンで、血液中の糖濃度を下げ、同じく膵臓から分泌される「グルカゴン」は血糖値を上げる働きをしています。

「不思議な魔力に引かれ露店で買う」

「不思議な魔力に引かれ露店で買う」

「不思議な魔力に引かれ露店で買う」

「不思議な魔力に引かれ露店で買う」

「不思議な魔力に引かれ露店で買う」

「不思議な魔力に引かれ露店で買う」